

令和6年8月1日

関係機関・団体の長 様

新潟県病害虫防除所長

令和6年度新潟県病害虫発生予察情報・注意報第3号
(果樹カメムシ類の多発生に注意) について (送付)

このことについて、別紙のとおり送付しますので、当該害虫による被害の拡大防止を図る観点から、生産者に対して適切な防除指導をお願いします。

新潟県病害虫防除所業務課

電話：0258-35-0867

FAX：0258-35-7445

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/bojo/>

令和6年度病虫害発生予察情報・注意報第3号
(果樹カメムシ類の多発生に注意)

令和6年8月1日
新潟県病虫害防除所

病虫害名 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ)

- 1 対象作物 果樹 (かき、なし等)
- 2 発生地域 県内全域
- 3 発生程度 平年比多い
- 4 注意報の根拠

- (1) 佐渡市に設置したフェロモントラップの5月第1半句から7月第5半句までの累積誘殺数は平年比多い (表1)。
- (2) 予察灯の累積誘殺数は、聖籠町真野は平年比多く、佐渡市徳和は平年比やや多い (表2)。
- (3) 気象庁が7月25日に発表した向こう1か月の気温は平年比高いと予想されており、高温傾向は果樹カメムシ類の増殖を助長し、今後発生する第1世代成虫の発生量の増加が予想される。

表1 フェロモントラップの誘殺状況 (5月第1半句～7月第5半句) (頭)

佐渡市羽茂本郷		佐渡市羽茂大橋	
令6	平年	令6	平年
147	40	247	60

表2 予察灯の誘殺状況 (5月第1半句～7月第5半句) (頭)

聖籠町真野		佐渡市徳和		佐渡市羽茂大橋		新潟市西蒲区伏部	
令6	平年	令6	平年	令6	平年	令6	平年
208	92	311	214	305	586	50	223

注1) チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシの累積誘殺数。

注2) 平年は過去10年間 (平成26年～令和5年) の同期間における平均誘殺数。

注3) 聖籠町真野は、ツヤアオカメムシは含まない。

5 防除対策

- (1) 発生には地域差や園地差があるため、園内をこまめに観察し、成虫や被害果を確認したら速やかに防除を行う。山林や雑木に隣接する園地や過去に被害を受けた園地では特に注意する。
- (2) 有袋栽培であっても、果実が肥大して袋に密着すると吸汁される場合があるので、注意する。
- (3) 薬剤散布をする場合は、本県農作物病虫害雑草防除指針や地域の防除暦などを参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を遵守する。
- (4) 果樹カメムシ類は、薄暮期から夜間を中心に活動するため、夕方に薬剤散布をすると効果的である。
- (5) ピレスロイド系薬剤 (IRAC コード: 3A) は果樹カメムシ類への防除効果は高く、残効も期待できるが、天敵類への影響が大きく、ハダニ類やカイガラムシ類等の増加につながる可能性があるため、なるべく連用は避ける。